



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 テイカ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4027 URL <https://www.tayca.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 出井 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 総務部長 (氏名) 中務 康介

TEL 06-6943-6401

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	13,253	23.1	1,410	36.0	1,684	42.0	1,253	38.5
2022年3月期第1四半期	10,766	7.2	1,036	△12.5	1,185	△7.5	904	△0.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 833百万円 (△6.7%) 2022年3月期第1四半期 892百万円 (△34.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	54.07	—
2022年3月期第1四半期	39.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	69,888	51,679	73.4	2,212.65
2022年3月期	72,128	51,263	70.6	2,196.16

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 51,278百万円 2022年3月期 50,896百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
2023年3月期	—				
2023年3月期(予想)		18.00	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	18.0	2,000	3.0	2,100	△1.5	1,500	△7.1	64.72
通期	54,000	16.5	3,900	6.8	4,200	1.1	2,900	1.9	125.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	25,714,414 株	2022年3月期	25,714,414 株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	2,539,325 株	2022年3月期	2,539,291 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	23,175,089 株	2022年3月期1Q	23,175,717 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、感染防止対策と経済活動の両立が進んだこと等により、景気は持ち直しの動きが見られました。しかしながら、急激な円安の進行や原燃料価格の高騰等により、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、中期経営計画「MOVING-10 STAGE 1」のもと、「変革による拡大」と「新素材の創出」に注力するとともに、製造原価の低減、業務効率の向上に取り組んでまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、汎用用途の酸化チタン、機能性微粒子製品の販売が回復したこと等により、売上高は132億5千3百万円（前年同期比23.1%増）、営業利益は14億1千万円（前年同期比36.0%増）、経常利益は16億8千4百万円（前年同期比42.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、12億5千3百万円（前年同期比38.5%増）となりました。

セグメント別の業績につきましては、機能性材料事業の売上高は65億1千3百万円（前年同期比21.5%増）、電子材料・化成品事業の売上高は63億8千9百万円（前年同期比26.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産総額は、698億8千8百万円（前連結会計年度末比22億3千9百万円減少）となりました。これは主に、現金及び預金が30億4千5百万円減少したことによります。

負債合計は、182億9百万円（前連結会計年度末比26億5千5百万円減少）となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が7億6千6百万円、未払法人税等が4億3千6百万円、それぞれ減少したことによります。

純資産合計は、516億7千9百万円（前連結会計年度末比4億1千6百万円増加）となりました。これは主に、利益剰余金が8億3千5百万円増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2022年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,060	10,015
受取手形及び売掛金	13,738	14,695
電子記録債権	350	389
商品及び製品	8,044	9,092
仕掛品	1,279	1,273
原材料及び貯蔵品	4,997	5,198
その他	831	811
貸倒引当金	△2	△3
流動資産合計	42,300	41,472
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,421	6,931
機械装置及び運搬具（純額）	7,028	7,219
その他（純額）	3,796	2,786
有形固定資産合計	17,246	16,938
無形固定資産		
のれん	1,463	1,492
その他	164	147
無形固定資産合計	1,628	1,640
投資その他の資産		
投資有価証券	9,786	8,710
その他	1,186	1,147
貸倒引当金	△20	△20
投資その他の資産合計	10,953	9,837
固定資産合計	29,827	28,416
資産合計	72,128	69,888

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,873	6,106
短期借入金	2,906	2,896
未払法人税等	864	427
賞与引当金	360	199
その他	3,485	2,835
流動負債合計	14,490	12,465
固定負債		
長期借入金	2,100	1,759
退職給付に係る負債	3,152	3,145
その他	1,121	838
固定負債合計	6,374	5,743
負債合計	20,865	18,209
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,855	9,855
資本剰余金	6,766	6,766
利益剰余金	31,562	32,398
自己株式	△2,460	△2,460
株主資本合計	45,725	46,561
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,912	4,165
繰延ヘッジ損益	181	175
為替換算調整勘定	72	366
退職給付に係る調整累計額	4	9
その他の包括利益累計額合計	5,170	4,717
非支配株主持分	367	401
純資産合計	51,263	51,679
負債純資産合計	72,128	69,888

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	10,766	13,253
売上原価	8,228	10,284
売上総利益	2,537	2,969
販売費及び一般管理費	1,500	1,558
営業利益	1,036	1,410
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	103	118
為替差益	13	144
その他	42	28
営業外収益合計	159	291
営業外費用		
支払利息	7	12
棚卸資産廃棄損	1	4
その他	2	1
営業外費用合計	10	18
経常利益	1,185	1,684
特別利益		
リース解約益	21	—
特別利益合計	21	—
特別損失		
固定資産除却損	13	8
特別損失合計	13	8
税金等調整前四半期純利益	1,194	1,675
法人税、住民税及び事業税	263	367
法人税等調整額	15	45
法人税等合計	279	412
四半期純利益	915	1,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	10	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	904	1,253

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	915	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△348	△747
繰延ヘッジ損益	38	△6
為替換算調整勘定	279	318
退職給付に係る調整額	8	5
その他の包括利益合計	△22	△429
四半期包括利益	892	833
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	873	799
非支配株主に係る四半期包括利益	19	33

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日 至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	5,361	5,065	10,426	339	—	10,766
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	306	(306)	—
計	5,361	5,065	10,426	646	(306)	10,766
セグメント利益	313	644	957	76	3	1,036

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額3百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	機能性材料 事業	電子材料・ 化成品事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	6,513	6,389	12,903	350	—	13,253
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	327	(327)	—
計	6,513	6,389	12,903	678	(327)	13,253
セグメント利益	706	621	1,327	78	4	1,410

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業、エンジニアリング等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額4百万円は、セグメント間取引消去額によるものです。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。